



### たくさんの魚に子どもたちも大喜び 地引き網体験

6月17日、西脇海水浴場（牛窓町鹿忍）で、市内の小学生以下の子どもとその家族を対象として牛窓町漁協青壮年部が主催する地引き網体験が行われました。

参加者は、砂浜のごみを拾った後、力を合わせて網を引き、獲物を手繰り寄せました。

網にはチヌ、メバル、タコ、イカなどがかかり、子どもたちは大喜び。

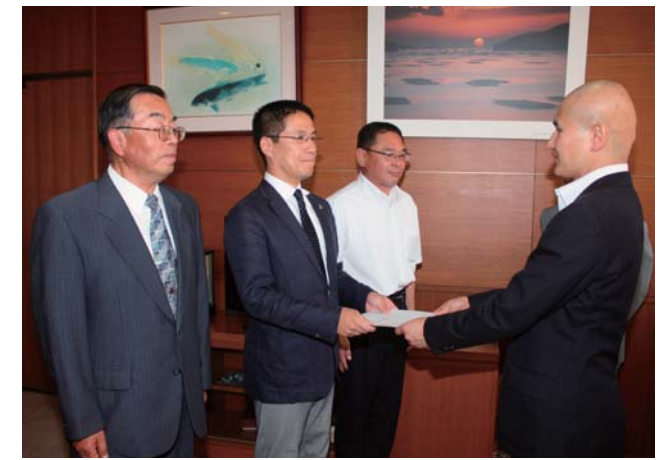
地引き網の後には、タコ、エビ、つみれなどが入った漁師鍋が振る舞われたり、くじ引きで捕れた魚などを分けたりと、参加者は梅雨の合間の晴れの日を楽しんでいました。



みんなで力を合わせて網を引く（左下）／イカが墨をふくハブニングもありました（右上）

### 「地域の活性化」「環境の保全」「文化の振興」 錦海塩田跡地活用基本構想

錦海塩田跡地の活用については、錦海塩田跡地活用検討委員会、昨年9月から協議を重ねられてきました。6月26日の会議で、市民の安全安心を前提とし、「地域の活性化」「環境の保全」「文化の振興」という3つの基本理念を柱とする錦海塩田跡地活用基本構想が決定され、6月28日、桑原真琴委員長、横山満朋副委員長、山本重信副委員長から、武久顕也市長に同基本構想が提出されました。



武久市長（写真右）に提出する桑原錦海塩田跡地活用検討委員会委員長ら

### 仮想の世界と現実をつなぐ特別展示 備前長船刀剣博物館特別展



記念品を受け取る1万人目の来場者（左上）／子どもも楽しめた甲冑着付け体験（右下）

備前長船刀剣博物館では、7月14日から9月17日まで、特別展『エヴァンゲリオンと日本刀展』を開催しています。会場には、この特別展に合わせて刀匠らが製作した「ロンギヌスの槍」や「エヴァンゲリオン仕様」の刀剣などが、所狭しと展示されています。

開催16日目となる7月29日には、入場者数が1万人を超えました。この日、備州岡山城鉄砲隊の協力による甲冑着付け体験があり、参加者は、江戸時代中期や幕末に作られた約20kgの甲冑を着付けてもらい、武器・武具を持って、記念の写真撮影を楽しみました。

### 牛窓地域の新たな公共交通機関に モーモーバス出発式



参加者に見送られ試乗会に出発（左下）／車両デザインの協力者に感謝状の贈呈（右上）

6月30日、瀬戸内市デマンドバス「モーモーバス」の7月1日からの運行開始に先立ち、出発式を開催しました。

武久顕也市長が、「市民を対象として行ったアンケート調査でも、牛窓地域では交通に不便を感じている人の割合が高い。モーモーバスを市民の皆さんの足として活用し、出掛けていただきたい」と述べました。

出発式終了後に行った試乗会では、事前に申し込んだ市民の皆さんが2台の車両に乗り込み、参加者に見送られて牛窓支所を出発。約15分の試乗で、乗り心地などを確かめました。

### いつまでもお元気で 100歳を迎えた高齢者をお祝い

7月5日、満100歳を迎えた馬場松香さん（邑久町下山田）のお祝いに、武久顕也市長らが、自宅を訪問しました。馬場さんは家族やお祝いに駆け付けた親族らに囲まれ、「ありがとうございます」と笑顔でお祝い状を受け取りました。長寿の秘訣を「くよくよ考えず、笑顔でいること」と話していました。



武久市長からお祝い状を受け取る馬場さん（左）／土井保健福祉部長からお祝い状を受け取る伊東さん（右）

また、7月21日には、満100歳を迎えた伊東文子さん（長船町福岡）のお祝いに、土井和子保健福祉部長らが、入所している施設を訪問しました。伊東さんは家族や職員、入所者らに囲まれ、お祝い状を受け取りました。長寿の秘訣を「好き嫌いをせず何でも食べて、よく動くこと」と話していました。お二人とも、これからも元気で過ごしてください。

### 楽しみながら学びました 環境フェスタインせとうち

6月10日、岡山県備前県民局、瀬戸内市消費生活問題研究協議会、瀬戸内市の3団体の共催で、「環境フェスタインせとうち」を開催しました。

ごみの減量について考えてもらうため、食器を持参した人には、食事やおやつを無料で提供。子どもたちにリサイクルを呼びかけるため、エコ戦隊もってえねんジャーショーなども行いました。

このほかにも、来場した親子連れらは、環境学習人形劇、環境学習車、生ごみ処理機展示、手作り体験などの催し物・展示を次々に回り、省エネルギーやごみの減量を取り入れた生活習慣について、楽しく学んでいました。



自転車こいで発電（左下）／紙バックをリサイクルして紙を作る紙すき体験（右上）